

Part 1 基本情報

1. 南アフリカ共和国プロフィール

- | | |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 正式名称 | (和文)南アフリカ共和国
(英文) Republic of South Africa |
| (2) 政体 | 共和制 |
| (3) 首都 | プレトリア |
| (4) 面積 | 122万平方km |
| (5) 人口 | 4932万人(2009年) |
| (6) 民族 | コーサ族、ズールー族、ソト族、ツワナ族などのバンツール系諸族74%、欧州系13%、カラード(混血)9%、アジア系2%など |
| (7) 言語 | 公用語 : アフリカーンス語、英語、バンツール諸語の計11語 |
| (8) 宗教 | キリスト教約80%、ほかにヒンズー教、イスラム教 |
| (9) 略史 | 1652年オランダがケープ植民地設立。ボーア戦争を経て、1902年イギリスが南アフリカ全土を支配下に置く。1910年南アフリカ連邦独立。1948年国民党政権誕生、アパルトヘイト政策を推進。1961年英連邦から脱退、南アフリカ共和国成立。1991年アパルトヘイト根幹法廃止。1994年マンデラ政権成立。1999年6月ムベキ大統領、2009年5月からズマ大統領。 |
| (10) 在留日本人 | 1357人(2008年10月) |
| (11) 気候 | 年間平均日照時間が世界で最も長い国のひとつである。国土のほとんどが亜熱帯に属しているが、地域による差が大きい。降雨は東部で多く、西部では少ない。海流と高度の関係で北半球の同緯度の地域よりも涼しく乾燥している。夏にやや乾燥するが、明確な雨季、乾季の区別はない。 |

【参考】
「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」外務省

2. 業務のための基礎データ

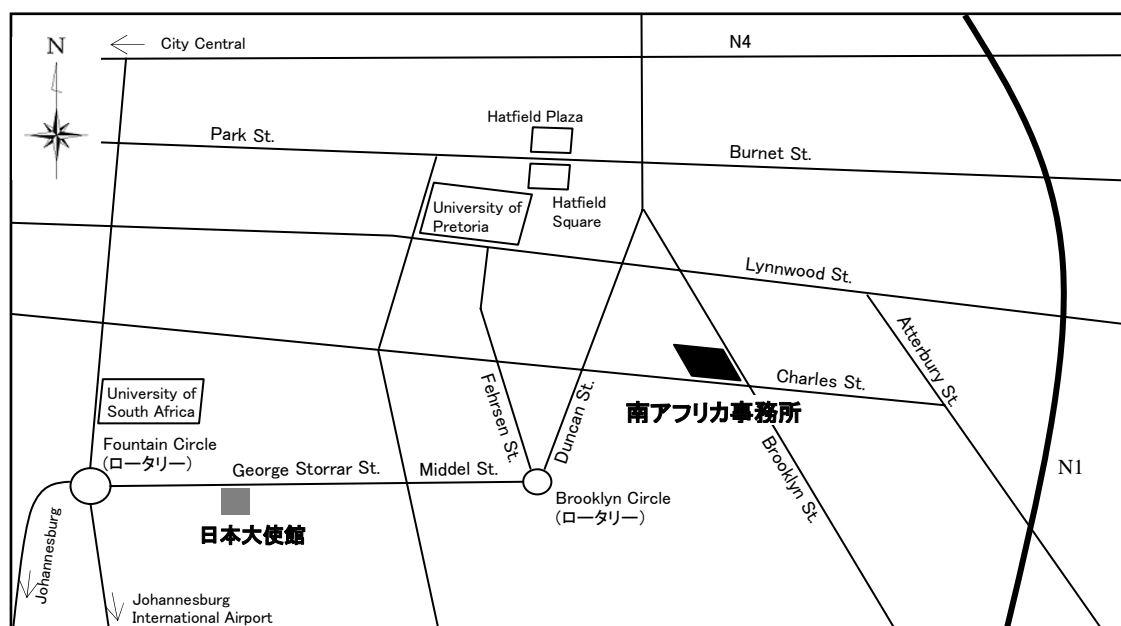
(1) JICA事務所の概要(南アフリカ事務所)

住所 : Load Charles, Building B, 1st Floor, North & South Wings,
Cnr Charles & Brooklyn St, Menlo Park, Pretoria, 0081
P.O. Box 14068, Hatfield, 0028 Republic of South Africa
連絡先 : 国番号 : 27 市外局番 : 012 電話 : +27-12-346-4493
FAX : +27-12-346-4966
URL : なし
E-mail : jicaso@jica.go.jp
執務時間 : 8:30~16:30(昼休み12:45~14:00)

休日: 下記祝日と土、日曜日。

- 1月1日 New Year's Day(新年)
 - 2月11日 建国記念日
 - 3月22日 Human Rights Day(人権の日の振替休日)
 - 4月2日 Good Friday(聖金曜日)
 - 4月5日 Family Day(家族の日)
 - 4月27日 Freedom Day(自由の日)
 - 6月16日 Youth Day(青少年の日)
 - 7月19日 海の日
 - 8月9日 National Women's Day(婦人の日)
 - 9月24日 Heritage Day(伝統文化継承の日)
 - 10月11日 体育の日
 - 12月16日 Day of Reconciliation(和解の日)
 - 12月23日 天皇誕生日
 - 12月27日 Day of Goodwill(親善の日の振替休日)
 - 12月29日～31日 年末休日
- (2010年)

(2) JICA事務所周辺地図



事務所までの交通

・空港から

該当情報なし。

・空港以外から

運転手付きレンタカーの利用が望ましい。

(3) 日本との時差、日本との時差 :-7時間

サマータイム サマータイム :実施していない。

- (4) 祝日、官公庁の休日 祝日 :
 1月1日 New Year's Day(新年)
 3月22日 Human Rights Day(人権の日の振替休日)
 4月2日 Good Friday(聖金曜日)
 4月5日 Family Day(家族の日)
 4月27日 Freedom Day(自由の日)
 6月16日 Youth Day(青少年の日)
 8月9日 National Women's Day(婦人の日)
 9月24日 Heritage Day(伝統文化継承の日)
 12月16日 Day of Reconciliation(和解の日)
 12月27日 Day of Goodwill(親善の日の振替休日)
 (2010年)
 官公庁の休日 : 上記祝日と土曜日、日曜日。
- (5) ビジネスアワー ・官庁 8:30~16:30(役所は金曜日のみ 16:00 終業、土日休み)
 ・銀行 9:00~15:00(土曜日のみ 11:00 頃終業、日曜日休み)
 ・商店 8:30~17:00(店により異なる。日曜日は多くの店が休業)
- (6) 言語 業務 : 業務上は英語で特に支障ない。
 ホテル、買い物、食事 : 同上。
- (7) 通貨 通貨 : 南アフリカランド(R) (1ランド=12.01円 : 2010年6月末)
- (8) 通貨レート 為替レート : 1米ドル=7.58ランド(2010年6月)
 1米ドル=7.5643ランド(2010年5月19日現在)
 最新の為替レートは、以下のサイトで確認のこと。
<http://www.oanda.com/lang/ja/currency/converter/> (「OANDA 通貨換算ツール」)
- (9) 関係機関 【在外日本関係機関】
 ●日本大使館
 住所 : 259 Baines Street, Cnr. Frans Oerder Streets, Groenkloof,
 Pretoria 0181, Republic of South Africa
 電話 : +27-12-452-1500 FAX : +27-12-460-3801
 【南アフリカの関係官公庁】
 該当情報なし。
- (10) 有用サイト http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/s_africa/index.html

2010.08改定

Part 2 生活情報

※「生活情報」は特に記載のない限りJICA事務所があるプレトリアの情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



Yellow Page

1-1 ホテル

よく利用されているホテル(プレトリアではゲストハウスが一般的)は次の通りである。ほとんどの宿で、VISA、MasterCardのクレジットカードが利用可能。

- 314 on Clark Guest House (<http://www.314onclark.com/>)
- 367Albert St.Guest House (<http://www.367albertstreet.co.za/>)
- Cascade Guest House
(<http://www.bedandbreakfastpretoria.co.za/directions.html>)
- Steward Guest House
(<http://www.astewardguesthouse.co.za/default.htm>)
- 246Milner Guest House(クレジットカード不可)
- B&B at Waterkloof Guest House

1-2 住宅事情

住宅の種類には、独立家屋、アパート、タウンハウスがある。

現在のところ、プレトリア在住の日本人は庭付きの独立家屋に住んでいるケースが多い。ほとんど家具付きの物件に居住しているが、通常家具無しが一般的。家族の規模にもよるが、2～3ベッドルーム、ダイニング、キッチン、リビングルーム、double garage庭付き、といった大きさが典型的である。家賃に関しては、地域にもよるが、この規模で月1万ランド前後。

1-3 住宅の探し方

不動産会社に依頼するか、新聞に掲載される不動産情報を見て探すのが一般的である。

1-4 住宅選定上の留意点

治安のよい地区で、防犯設備が整備されている物件を選ぶことが大切である。家全体にアラームがついていること。また、窓、ドアなどの出入り口には基本的にバーグラバー(鉄格子)が設置されている必要がある。取り付けられていない場合は、家主と交渉すること。現状24時間、または18:00から朝6:00までSecurity Officerを雇用している職員がほとんどである。

車庫に関しては、家族で赴任する場合、車が2台必要となるので、ガレージから直接、自宅に入れる形になっているdouble garageが安心。使用人部屋については、備わっている物件とそうでない物件がある。

1-5 住宅の契約

入居に際して契約書が交わされる。一般的に契約期間は1年で、1年ごとに更新し、家賃は通常1年ごとに10%ほど上昇する。契約に際して保証金を要求される場合があり、家賃の額や支払い方法、解約通知などは契約による。

1-6 ガス、水道などの手続きと管理

電話代、水道代、電気代は毎月請求書が送られてくる。ゴミは週に1回、回収車が回ってくるので、門の外に住宅備え付けのゴミ箱を朝、出しておくこと。家によっては、光熱費インターネットすべて家賃に込まれている物件もある。

1-7 家電

(1) 電圧

電圧は240V、50Hzである。日本仕様の電気製品を持参する場合は変圧器(トランス)が必要である。プラグの形状は日本と異なり、変換が必要となるが、日本のプラグから直接変換できるアダプターも少ないが入手可能。

(2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントは特殊な3ピンタイプが一般的であり、変換プラグを現地で調達する必要がある。日本で南アフリカ用として売られているBF Type 角型3ピンのプラグは南アフリカでは使用できない。モジュージャックは日本と同じ形状。

(3) 家電製品

冷蔵庫、テレビ、電気ポット、洗濯機、乾燥機、電子レンジ、電話機、ビデオデッキ、暖房器具など生活必需品となる家電製品は、ほとんど現地調達が可能である。ただし、炊飯器は、タイマーや保温機能などがついていないので、日本からの持参を勧める。



コンセント

1-8 家具保険

家屋、家財の保険がある。車の保険とセットになっていることもある。

1-9 その他

暖房器具に関しては、ガストーブのほか、オイルファンヒーターや電気ストーブなど各種あり、家によっては暖炉がついていることもあるが、建物はブロック仕様が多いので、真冬は非常に冷え込む。1年中乾燥しており、特に冬場(6~7月)の乾燥は厳しいので、のどの弱い人などは加湿器が必要。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1) 一般事情

全般に乾燥した温暖な気候である。プレトリア、ヨハネスブルグは南回帰線の南下にあるが、高度約1500～1700mにあるため比較的過ごしやすい(年間平均気温: 摂氏17度)。真冬(5～7月)には朝晩0度近くなることもあり、暖房器具を使用している。冬でも日中は暖かく、衣服は日本の春・秋もので対応できるが、日中と夜の気温差があるため、夜間の外出用にセーターやジャケットもあるとよい。

(2) 日本から持参したほうがよい衣料

男性用、女性用、子供用と各種揃っているの、必ず持参しなければならないようなものはない。

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

デザイン、サイズなどにこだわらなければ、たいていのものは現地で調達可能である。

(4) その他の留意点

サイズは大きめなものが多いので小さめなものは持参した方が無難。

2-2 礼装

(1) パーティー

南アフリカ共和国の祝祭日や日本の祝祭日など、公的な行事として行われるパーティーでは、男性は長袖のワイシャツ、ネクタイに背広着用である。背広の色は特にこだわらなくてもよい。女性はワンピースかロングドレスを着用することが多い。ただし、事前に主催者に確認すること。

(2) 式典

各種式典や冠婚葬祭用に、公式用のスーツをひと揃い持参するとよい。

(3) 冠婚葬祭

同上。

(4) その他の留意点

パーティーやディナーの場所、時間帯によっては正装の必要があるの、事前に確認すること。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

ショッピングセンターなどにあるクリーニング店でドライクリーニングが可能である。ランドリーサービスとして、洗濯からアイロンまで行う店もある。また、洗濯を任せる家政婦／夫を雇うこともできる。

(2) 仕立て、修繕

ショッピングモール内などに、小さな店で営業している店舗もあり。

(3) 保管

湿気が少ないのでカビの心配は少ないが、防虫対策は必要である。引き出し用や洋服ダンス用の防虫剤を持参するとよい。

2-4 美容院、理髪店

美容院、理髪店はショッピングセンター内などにある。衛生状態は店によりさまざまだが、悪くはない。また、美容、理髪用品は種類も多く販売されているので、特にこだわらなければ、持参する必要はない。

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

チップの習慣がある。

(2) 各種サービスに対するチップ

レストランではサービス料を取らないため、料金の10%程度をチップとして置くのが一般的であるが、パブなど、カウンターから直接受け取るようなところでは不要である。また、ショッピングモールなどの屋外駐車場でHands on Carと称し、車を盗難などに遭わないように見守っている場合があるので、時間に応じ1~5ランド程度、チップとして渡す。ガソリンスタンドで給油した場合に、窓の掃除などをしてくれた場合同程度のチップを渡すことが多い。

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

ヨハネスブルグ、プレトリアといった大都市では外食できるレストランやカフェ、ファストフードなどが無数にある。全体的にハンバーガーなどのたぐいが多い。地方都市でも各種チェーン店、レストランがショッピングモールなどに入っているのが問題はない。また、高速道路沿いのUltra Stopには必ずファストフードのチェーン店が併設されているので、主要道路沿いを旅行中なら特に不都合はない。

(2) 飲食店

移民の国でもあるため、各国の料理が本場に近い味で楽しめる。イタリア料理、ギリシャ料理、ポルトガル料理、インド料理、中国料理の店などが数多くある。

南アフリカ料理は、多種の食材(インパラ、ダチョウ、ワニなどの野生動物)を使った、マレー、インド料理をミックスしたスパイシーな味付けのゲームと呼ばれるものが主である。ブライと呼ばれる屋外のバーベキューや、サバンナのなかで焚き火を囲んでのボマディナーなども趣がある。

レストランは、どの店も衛生状態は良好で、たいてい22:00ごろには閉店する。また、昼食と夕食の間も閉店する。週末は込み合うので予約したほうがよい。

ほとんどのレストランでは酒を出す、ライセンス制のため、酒の有無を気にする場合は確認したほうが無難である。ただし、酒を出さない店へは持ち込むことができる。

高級店以外は特に盛装する必要はないが、どんな店であってもディナーではTシャツやショートパンツ、サンダル履きは禁物である。カフェでのランチはカジュアルな服装でもかまわない。

4-2 食料

(1) 一般事情

食料品は広く出回っており、肉、野菜、調味料など日常必要なものは容易に入手できる。住宅地にはたいてい隣接してショッピングモールがあり、品数も、衛生状態も共に良好である。日本食品は、スーパーでは醤油程度だが、中華食材店で多種入手可能。

(2) 主な食品の出回り状況

米はスーパーの店頭で常時見受けられる。オーストラリア、中国、台湾米も中国食材店で入手可能。パンやスパゲッティ、マカロニなどのパスタ類も豊富。

肉類は牛、鳥、豚、羊など各種入手が可能で、ハム、ソーセージ類も豊富。

乳製品は牛乳、バター、チーズ、ヨーグルトなどがある。

野菜も日本と同様豊富にあるが、ゴボウ、レンコン、長イモ、三つ葉、シソなど日本固有の野菜はない。大根、白菜も中国食材店で入手可。

果物は季節によるが、オレンジ、レモン、モモ、ブドウ、スイカ、メロン、リンゴ、パイア、マンゴー、プラム、バナナ、キウイ、アボカド、アンズ、イチゴ、ライチなどが出回る。ナッツ類ではマカデミア、ブラジル、ピーカンナッツなども入手できる。

海産物には、イカ、カキ、ムール貝、エビ、ロブスターや、ヘイク、キングクリップ(いずれも白身魚)などがある。また、東部州などで養殖されているマスは生や薫製なども手に入る。

調味料はサラダオイル、オリーブオイルをはじめ、塩、砂糖、酢、各種ソース、マヨネーズ、マスタード、トマトケチャップ、タバスコソース、スープの素などがどこでも入手できる。しょうゆ、ゴマ油は中国食材店にある。しょうゆは南アフリカ産品と台湾などからの輸入品、また日本製品も入手できる。

酒類はワイン、ビール、ウイスキー、ブランデー、リキュールなど各種豊富に入手できる。ただし、日曜日は州によりアルコールの販売が法律で禁止されているので留意すること。

ミネラルウォーターも出回っている。水道水も飲用できるため割高である。

(3) 食料の入手

スーパー、ショッピングセンター、肉屋、八百屋、デリカテッセンなどがいたるところにあり、食料品の入手は容易である。大規模ショッピングセンターにはいくつかのスーパーが一緒に出店している。営業時間は店により異なる。土日は2時頃

までのところが多い。酒類は、ワインならスーパーマーケットでも購入できるが、その他の種類はLiquor Shop(酒類専門店)となる。

4-3 食器、調理器具

(1) 食器、調理器具などの入手

食器、調理器具はひとつお持ち。調理には主に電気が使われており、ガスは一般的ではない。

冷蔵庫、電子レンジ、トースター、電気ポット、コンロなど台所用家電製品はすべて市販されているが、オーブントースターは少ない。大型ショッピングセンター内に電化製品コーナーがあり、豊富。

和食器にこだわるなら、当地での品数はきわめて少なく、値段も高いため、持参したほうが良い。急須は壊れやすいので、スペアもあると便利である。茶碗、はしなどは、中国商店で入手可。

洋食器、台所用品の入手に関しては問題ない。

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

おでん用鍋やすきやき鍋などの特殊なものは持参したほうがよい。ただし、南アフリカでは電磁調理器を使用しているため、土鍋に関しては熱の伝わり方が悪い。包丁類も使い慣れたものを持参したほうが便利である。オーブントースター(日本製のほうが非常に使いやすい)、オイルポット&オイルフィルター、流しの三角コーナー、排水口受け、冷蔵庫の脱臭剤などは入手不可能なため持参したほうがよい。

5. 生活用品の購入



5-1 家電製品

大型の電化製品についても、入手についてはほぼ問題ない。

5-2 家具

ダイニングテーブル、ソファ、ベッド、ガーデンチェアなど、家具に関しては種類も多く、購入に関しては問題ない。

5-3 日用品、雑貨

文房具はショッピングセンター内に併設されている文具店などの店で入手可能だが、ボールペン、マジック、セロテープ、のりなどの簡単な文具は、一般のスーパーマーケットでも入手できる。

トイレトペーパー、ティッシュペーパー、掃除用具、バスルーム用小物などについてもスーパーマーケットで購入できる。

5-4 工具、素材

各ショッピングセンターにあるHardware Shopで購入できる。

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

利用しているのはThe First National Bank(ファースト・ナショナル銀行)である。そのほか、全国的な店舗網(中小都市も含む)を持つ銀行に、ABSA Bank(アブサバンク)、Standard Bank(スタンダードバンク)、Ned Bank(ネッドバンク)があり、いずれも信用のおける銀行である。通常営業時間は9:00~15:30で、ATMはほとんどが24時間の利用が可能である。ATMはガソリンスタンドにも併設されていることが多いが、安全の観点から極力スタンドアローンのATMは利用を避けるようにしたほうがよい。

(2) 口座の開設と閉鎖

通常、普通口座を開設する。開設に際しては、パスポートコピーと、外国人の場合は定期的に預金があることを証明する文書が必要となる。その場で開設可能であり、初期預金は不要である。

(3) 小切手

口座開設時に小切手も同時に申し込む。

(4) 換金方法

米ドルからの換金はどの銀行でも可能だが、T/Cからの換金については店舗により異なる。円からの換金も可能。大きなショッピングモールにある両替所(アメックス、トーマスクック)では各国通貨からの換金が可能である。ランドから米ドルに換金する場合には、銀行、両替所とも前日に申請しておく必要があるが、一般旅行者の場合、5000ランドまでの上限がある。外交官待遇およびそれに準ずる人は、身分証の提示が必要だが、換金については特に制限はない。

6-2 クレジットカード

ホテル、店舗をはじめ、スーパーでもクレジットカードは使用可能だが、スーパーでは、たいていVISAとMasterCardのみである。大きなホテルであれば、AMEX、Dinersも使用可能で、JCBなどその他については限られる。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1) 一般事情

公共交通手段としてバス、ミニバス、タクシー、レンタカー、鉄道、航空がある。道路は非常に整備されており、自家用車は一般に広く利用されている。在留日本人の交通手段は、協力隊員以外はほとんど自家用車であることから、普通自

動車免許は必須である。免許証は日本のものは大使館で翻訳証明をつければ有効期限内は運転可能。国際免許も使えるがこちらは有効期限が1年のため注意が必要。

<バス>

市内と長距離の運行ルートがあり、市内バスは本数が少なく、運行終了時間が早い。また、路線図もないので、よほど慣れない限り利用するには不便である。長距離バスは主な大都市間を運行している。

代表的なバス会社として、Translux、Grayhound、Intercape、City to Cityなどがある。

<ミニバス>

乗合タクシーとして市内および市外を頻繁に走っている。車内の治安が悪く、運転が荒いことに加え、各会社間の抗争事件も多発しており安全とは言い難い。

<タクシー>

台数が少なく、流しのタクシーは見つからないので電話で呼び出すことになる。

<鉄道>

近距離列車と長距離列車が運行している。近距離は通勤に利用されているが、スリや強盗事件などがあり、治安は悪い。長距離鉄道は夜行で主な大都市間を結んでおり、本数は1日1本程度で、1～3等車と寝台車がある。プレトリア～ケープタウン間を週3回運行しているブルートレインは観光列車として世界的に有名。

ブルートレイン、ロボスレイル等の高級列車を除き、上記の公共交通機関(バス、ミニバス、タクシー、列車)は治安面を考慮し日本人の利用は勧められない。

<航空>

南アフリカ航空(SAA)の他、1time、Mango Air、Khulula が大都市間を運航しており、値段は会社や運行時期により様々である。

(2) 空港から市内への移動

プレトリアへはタクシーを利用するしかないが、JICA事務所ではタクシーの利用は勧めていない。なお、ヨハネスブルグであれば、シャトルバスが出ているホテルもあるので、宿泊先により利用できる場合もある。

(3) 自家用車を利用する場合

日本と同様に車両は左側通行である。速度制限は一般道路が時速100km、市街地が時速60km、高速道路は時速120kmである。高速道路は一部を除いて無料である。

道路には番号の標示があり、走行しやすいが、信号なしの4ストップとサークルの交差点(ラウンドアバウト)があり、慣れるまで注意が必要である。

ガソリンはどのスタンドでも同じ値段で、24時間営業のスタンドも多い。セルフサービスはなく、ガソリンを注文するにはスーパー(ハイオク)、アンリーディッド(無鉛)を指定すること。タイヤの空気入れやオイルの点検、水の交換などのサ

ービスもある。地方ではスタンドの数が限られるので、早めの給油が必要である。

緊急時のサービスとして、South African Automobile Association (AA) がある。AAは日本のJAFのようなものであり、急な故障の際に役立つ。

・South African Automobile Association (AA)

電話 : 011-407-1000

URL : <http://www.aasa.co.za>

(4) レンタカーなどを利用する場合

AVIS, Europcar他、多くの会社がある。

(5) 地図

Map Studio発行の道路地図が詳しく、大きい書店で購入できる。

7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

警察に連絡すること(電話: 10111)。車両については、警察と同時にロードサービス(AA:「7-1(3)自家用車を利用する場合」を参照)の牽引車が来てくれる。保険に加入している場合には、保険会社にも連絡をとること。

また、ADTなどのセキュリティ会社が加入者に対して救急サービスを実施しており、加入者であれば、どのような場合でも利用可能である。

(2) 救急病院

以下の救急病院がある。

・Little Company of Mary Hospital(電話: 012-452-9400)

・Unitas Hospital(電話: 012-677-8000)

・Hat Med(電話: 012-362-7180)

・Pretoria East Hospital(電話: 012-998-8895)

(3) 車両の盗難、車上荒らし

カージャック(ハイジャックともいう)が頻発しているので、駐車中はもちろんのこと、走行中も注意が必要である。駐車中はギアロックをかけ、カージャック防止アラームを必ずセットするなど盗難防止措置をとり、カーステレオが取り外せる場合は、グローブボックスにしまうこと。これらの盗難防止措置をせずに盗難に遭った場合、保険金が下りないことがある。

停車中に襲われることもあるので、窓を閉め、ドアロックし、周りの気配に注意すること。盗難に遭った場合は警察に行き、ポリスレポートを取得する。保険で処理できる場合は、保険会社に連絡すること。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

「7-1(3) 自家用車を利用する場合」を参照。

(2) 罰金、罰則

駐車違反、速度違反、信号無視には罰金が科せられる。速度計測器や信号監視ビデオが信号機や高速道路上に取り付けてあり、違反すると罰金支払い命令書が送られてくる。また、路上で取り締まりを行っている場合もあり、違反すると違反キップを切られ、罰金支払い命令が出される。なお、交通事故を起こしても、免停(免許停止)や取り上げといった措置はない。

7-4 車の修理

(1) 部品

日本車、欧米車の各ディーラーがあり、部品の入手が可能である。

(2) 修理工場

各ディーラーのサービス工場と個人の修理工場がある。技術水準は高い。

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

電話はかなり普及しており、旧黒人居住区や農村を除き、ほとんど設置されている。

電話料の請求書は1~2カ月遅れで指定の住所に送付され、支払いは最寄りのTelkomサービスセンター、郵便局、スーパーマーケット等で行う。支払期日を過ぎると延滞金が科せられる。

公衆電話はコイン式、カード式の両方があるが、携帯電話が非常に普及していることもあり、あまり見かけない。カードはTelkomの窓口で購入できる。

(2) 国内電話

ダイヤル直通でどの地域にもかけられる。固定、携帯共に安定している。

(3) 国際電話

ダイヤル直通で利用できる。国際番号は09。

例えば日本へは09-81(日本の国番号)-(最初の0を取った番号)

KDDIのオペレーターコール(ジャパンダイレクト/電話:0800-99-0081)、クレジットカードコール(スーパージャパンダイレクト/電話:0800-99-0008)も利用できる。

(4) 携帯電話

通常の電話よりも普及している。レンタルについては空港内での取り扱いのみである。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

ファクシミリは一般の電話回線に接続できる。ただし、落雷による故障がきわめて多いので、雷が鳴っている間は接続を外すことを勧める。

(2) テレックス

該当情報なし。

(3) 電報

国営電話会社 Telkom が扱っている。

(4) インターネット

電話環境はよいので、インターネットの環境も問題はない。現地プロバイダーも数多くあり、十分に利用可能である。JICA事務所関係者が利用しているプロバイダーは M-Web (<http://www.mweb.co.za>) で、年間1170ランド、または月107ランドで時間無制限。ISDN利用の場合は月199ランド。

8-3 郵便

(1) 一般事情

国際郵便の場合、所要日数はおよそ1～2週間程度。民間の PostNet ではやや割高であるが、2～3日で確実に届く。配達方法には私書箱と宅配があるが、私書箱の利用が一般的である。

郵便局の執務時間は月～金曜日が8:30～16:30、土曜日が8:00～12:00。私書箱の設置も可能で、EMSも扱っている。

南アフリカから投函する場合は、郵便局に出向くか、町中のポストを利用する。Waterglen Park Shopping Centre、Hatfield Plaza、Castle Walk Shopping Centreなどのショッピングモール内にあり(全国展開している)、国内、国際郵便とも取り扱っている。

(2) 課税

私用のものであれば問題はない。

(3) 国際宅配サービス

主な民間宅配サービス会社は、以下のとおりである・Post Net

- ・DHL
- ・FedEx
- ・TNT

9. コンピュータ



9-1 ハード、ソフト

(1) 調達の方法

パソコン、周辺機器は現地で調達できる。IBM、Apple、ICLなどの代理店があり、修理を受け付けている。電圧は240Vであるため、日本国内仕様のものを使う

場合は該当する電圧のトランスを持ち込むこと。テーブルタップがあると、プリンターやモデムなどの接続に便利である。日本語ソフトは調達できない。

(2) 使用の際の注意

電圧は安定しているが、ウイルス対策などは各自行うこと。

(3) 修理

コンピュータ取扱店に持ち込めば、修理をしてくれる。状況によってはメーカー代理店に移送されることもあるが、日本語環境のものについては、故障の状況により対応が難しいこともあるので、注意が必要。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

(1) 就業時間

通常は8:30～16:30である。

(2) 有給休暇

職場により異なるので、確認すること。

(3) 執務室

個室形式が多い。

(4) 通勤事情

多くが自家用車で通勤している。ただし、市中心部のオフィスは駐車場が十分でないことも多く、路上の駐車スペースに止めているケースも多い。

11. 出入国手続き



11-1 入国

(1) 空港施設概要

該当情報なし。

(2) 入国手続き書類

一般旅券保持者で90日以内の滞在であれば、ビザは不要。

(3) 入国審査

ターミナルビル内で入国審査(パスポートを提出する)を受ける。

(4) 税関検査

電化製品なども個人で使用するものについては免税となる。申告するものがないければ、緑のランプが点灯している通路から出る。

(5) 空港内での留意点

置き引き等に十分注意すること。

(6) 出迎え

該当情報なし。

(7) 空港からの主な交通手段

「7-1(2) 空港から市内への移動」の項を参照。

(8) その他の留意点

空港に両替所は多数あるが、安全の点から利用は勧められない。

11-2 出国

(1) 出国時の概要

搭乗手続き、手荷物検査、出国手続きを経て搭乗待合室に入る。付加価値税(VAT)の還付手続きは、チェックイン前に還付手続きカウンターで行う。その際、実際の品物を見せる必要があるため、取り出しやすいところに入れておくとよい。出国審査を終えてから還付金の受け取り所に出向く。

(2) リコンファーム

航空会社によって異なるので、事前に確認すること。

(3) チェックイン

国内線は出発の1時間前、国際線は2時間前を目安とする。

(4) 空港利用税

空港使用税は航空券に含まれている場合が多いが、航空券購入時に確認すること。

(5) 出国手続き上の留意点

出国カードはない。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

特になし。

(2) 車の処分

職場内で掲示したり、個別にあたるなどして買い手を見つける。市場価値については、保険会社に問い合わせれば、車種、年式、走行距離による価格を教えてくれる。

(3) 家財道具の処分

家財道具を持ち帰る場合は、日本通運の支店(電話:011-979-4556 FAX:011-979-4567)があるので、問い合わせるとよい。見積もりから手続きの代行まで行ってくれる。

(4) 住宅の明け渡し

賃貸契約で定められている期限までに家主に通知する。家屋、設備、家具付きの場合は家具などの損傷、破損、不足を確認してもらい、査定の上、保証金(敷金の残額)を受け取る。契約書により異なる場合もあるので注意。

(5) 外貨持ち出し規制

外貨持ち出し規制はない。

12. 治安、 緊急時の心得



※生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1) 一般事情

政治的状況は安定しており、クーデターなどの心配は少ない。

(2) 対処法

緊急時の連絡網は、日本大使館ならびに日本人会会員と密接に連絡をとることを原則としている。避難場所、避難方法などは大使館の指示に従うこと。

12-2 強盗、盗難

(1) 一般的治安状況

大都市および観光地の一部では犯罪が増加しており、殺人、強盗、カージャック、レイプなどが頻発している。

(2) 住宅の防犯対策

住宅には警報装置、警備員の雇用など防犯対策を講じること。

(3) 市中での防犯対策

日ごろから、貴重品や現金の携行は必要最小限にし、華美な服装や単独行動をできるだけ避けるなどの注意が必要である。いかなる時も犯罪を誘発するような状況をつくらないこと、すきを見せないことが重要である。このほか、以下の点にも留意すること。

- ・徒歩や一般電車、バス、ミニバスなどによる移動は避け、自家用車を用いる。
- ・自家用車で走行中および駐車中は、窓を閉めてドアロックする。
- ・人目のないところには駐車しない。
- ・わずか数分の駐車でも(盗難の可能性は高い)、ギアロックをかけアラームをセットする。
- ・信号待ちでのカージャックも報告されているので、近づく人には注意する。
危険を感じたら赤信号でも発進するくらいの警戒が必要である。

(4) 注意すべき場所、危険地域

特にヨハネスブルグ、プレトリア、ケープタウン、ダーバンのダウンタウンは日本大使館から注意喚起が出されており、少なくとも徒歩での移動は厳禁である。

(5) 被害時の心得

武装した強盗などに遭った場合は、身の安全を確保することを最優先に考え、いたずらに抵抗したり、相手を刺激したりすることは厳に慎み、「ほしがるものは与える」という気持ちで落ち着いて対処すること。また、相手に誤解を与えるような動作はとらないことが肝要である。

12-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況

雨季には雷が多く落雷による火災がある。そのほか、時と場所により、風雨による洪水が伝えられることがある。

(2) 防災対策

落雷により電化製品などが故障、発火した場合に備え、ほとんどの家ではアース付きコンセントが設置されている。

茅葺き屋根の住宅は避雷針がなければ保険に入れない仕組みになっているので、延焼時の補償を考えて、隣家が茅葺き屋根の場合は、避雷針の有無を確認すること。

(3) 被災時の心得

次項の緊急時連絡先に連絡する。

12-4 緊急連絡先電話番号

- ・日本大使館: 012-452-1500(代表)、083-390-7052(時間外)
- ・警察: 10111 消防・救急車: 10177

13. 社交**13-1 風俗習慣**

白人社会の風俗習慣と黒人社会のそれとが存在する。

13-2 パーティーでの留意点

パーティーに出席する際は、正装か普段着かを確認すること。

13-3 来客時の留意点

食事会を主催する機会があるが、その際には大皿料理を何品か並べ、各自ディナープレートで取ってもらう方式が一般的である。

他の留意点としては、客に失礼がないよう誠意を尽くすこと。また、来客用のスリッパを日本から持参すると便利である。

13-4 訪問時の留意点

食べ物や飲み物を持ち寄るパーティーでは、何が必要かをあらかじめ尋ねておくとよい。手土産の習慣はない。

13-5 禁止されている言動(タブー)

人種差別に関する言動は慎むこと。

13-6 日本人会

南アフリカ共和国日本人会がある。

・南アフリカ共和国日本人会

電話 : 011-783-6711 FAX : 011-783-6704

E-mail : ccij@icon.co.za

13-7 JICA帰国研修員同窓会

同窓会結成済み。残念ながら活動は活発とはいえない。

13-8 現地の人々との交流

子供を通しての南アフリカ人との交流や、語学学校、趣味のクラスなどを通して交流することはできる。

14. 教育



14-1 教育事情

(1) 一般事情

ジュニアスクール(7年制)、高校(5年制)、各種専門学校、大学がある。

(2) 日本人学校

Yellow Page ヨハネスブルグ日本人学校(詳細はPart3イエローページを参照)があるが、プレトリアからは遠く、通学は困難である。

子弟の教育については、下記に問い合わせるとよい。

<海外子女教育振興財団>

URL : <http://www.joes.or.jp/>

E-mail : service@joes.or.jp

受付時間 : 9:30~17:30(月~金曜日、祝日・年末年始を除く)

・東京

住所 : 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

電話 : 03-4330-1341 FAX : 03-4330-1355

・関西分室

住所 : 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル3階

電話 : 06-6344-4318 FAX : 06-6344-4328

(3) 現地校、外国人学校

プレトリア地区の日本人子弟が編入可能な現地校としてはWaterkloof House Preparatory School (略称WHPS、Brooklyn、男子)、St. Mary's Diocesan School for Girls (略称DSG、Hillcrest、女子)、Crawford Preparatory School (略称Crawford、Lukasrand、共学)などがある。

どの学校も通学手段は基本的に親の送迎によるが、アメリカンスクールに関してはスクールバスの設備がある。

(4) 幼稚園

南アフリカの幼稚園は、日本でいう保育園と幼稚園の区別がなく、親の就職・未就職にかかわらず、その幼稚園の対象年齢に達していれば子供を受け入れてくれる。この種の受け入れ施設は数多くあり、選択の幅は小学校以上の教育機関に比べてかなり広いといえる。

Yellow Page 主な幼稚園は以下のとおり。

- ・Rainbow Montessori
- ・Moreleta Montessori, Centre for Early Childhood Education
- ・Eastern Suburbs Pre-Primary School

14-2 教育関係施設

(1) 図書館など

Yellow Page Brooklyn Square内の図書館が利用できる。

15. 家庭の使用人 15-1 一般事情



洗濯、掃除、子守りなどを任せる家政婦や、庭師を雇う家庭がある。住み込み、通い、いずれも可能である。人選については新聞に紹介広告が出るが、信頼できる人からの紹介が望ましい。家財の持ち出しなどのトラブルがないよう人選は慎重行うべきである。

15-2 運転手

(1) 雇用

一般家庭で運転手を雇用することは少ないが、時間制で雇用可能。

(2) 日常管理

該当情報なし。

(3) 教育指導

該当情報なし。

(4) その他の留意点

該当情報なし。

15-3 家政婦／夫

(1) 仕事の種類と人数

仕事内容は、清掃、ベッドメイキング、洗濯、アイロンがけ、食器洗いと片づけ、子守などである。原則として料理および日常の買い物はしない。

(2) 雇用

雇用方法としては、友人や知人の紹介、新聞の広告欄の利用などがある。

面接を行い、こちらの希望を説明し、採用予定者は身上調査をする。雇用者負担で健康診断を受けてもらい、健康状態を確認する場合もある。雇用契約は書面にして取り交わすことを勧める。

勤務形態は、通い、住み込みのいずれも可能だが、住み込みの場合は住宅に Servant Quarterと呼ばれる部屋がついていなければ難しい。

(3) 日常管理

通常、制服と靴を支給する。一般には月～金曜日、1日9時間(昼休みを含む)拘束で、土・日・祝祭日は休日となる。有給休暇は4週間／年が一般的である。4月のイースター、12月のクリスマスには連続休暇を与え、ボーナスを支給する場合もある。

住み込みの場合、800ランド／月が最低賃金であるが、食費などについては当事者間での交渉となる。また、通いの場合は、交通費の多寡にもよるが75ランド／回が相場である。どちらの場合にしても1年ごとに10%程度の昇給が普通。

15-4 庭師、ガードマン

庭師は通いでの雇用が一般的である。家主が前々から庭師を雇っていることが多いので、そのまま継続して使用することができる。特定の庭師がない場合は芝刈りや除草を不定期に依頼できるGarden Serviceや、プールのメンテナンス、掃除などを依頼できるPool Serviceなどもあるので、家主に措置を依頼するとよい。

警備員は警備会社と契約(アラーム設置や24時間勤務)するケースが多い。最近では安全を確保するため、道路を封鎖して一部の地域をSecurity Complex、Village化する(アパート、家群などを閉鎖空間にする)動きも顕著である。

16. メディア



16-1 新聞、雑誌

(1) 現地発行の日刊紙

英語日刊紙として「The Star」「The Citizen」「The Daily News」など、プレトリア地方紙として「Pretoria News」がある。黒人層に広く読まれている英語紙は「The Sowetan」である。アフリカーンス語紙には「Die Beeld」がある。

新聞は宅配のほか、書店でも購入可能で、路上販売もある。

(2) 日本の日刊紙

Yellow Page 日本の新聞はOCS経由で入手できる(詳細はPart3イエローページを参照)。

(3) 欧米紙／誌

雑誌については、ニュース誌からファッション誌、娯楽誌など、ほとんどのものが書店で購入可能である。

(4) 日本の雑誌、書籍

日本の雑誌が買える店はない。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

FM、MWともチャンネルは多数あり、チャンネルガイドは新聞に掲載されている。英語が一般的であるが、その他の言語の専用チャンネルもある。

(2)NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

NHKワールド・ラジオ日本のアフリカ向け放送を受信できる。周波数は、3月末と10月末に変更するので、周波数表を入手のうえ、確認すること。

<NHKワールド・ラジオ日本問い合わせ先>

NHK国際放送局国際編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から:+81-3-3465-1111(平日/日本時間10:00~19:00)

日本国内から:0570-066066

(NHK視聴者コールセンター/24時間受付)

E-mail :nhkworld@nhk.jp

<周波数表、番組表の入手>

URL : http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html

(周波数表、番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号260

(日本語放送の周波数表・番組表FAXサービス)

郵送 : 上記 NHK 国際放送局企画編成部に請求する。(無料)

(3)聴取可能なその他の外国放送

BBC ワールド サービス は MW1197MHz、SW11.86MHz、VOA は MW909MHz、SW13.6MHzで受信できる。番組案内は新聞に掲載される。そのほか、短波でドイツ語、フランス語、スペイン語、アラビア語、などの言語による放送が聴ける。

16-3 テレビ

(1)地上波放送局

南アフリカ放送協会(SABC)が3チャンネルある。

(2)衛星放送、ケーブルテレビなど

ケーブルテレビと衛星放送もある(月約300ランド)。ケーブルテレビ用のデコーダーを購入する際に、申し込みも同時にできる。デコーダーは電気店で購入可能。日本語チャンネルはない。

NHKの国際放送を見るには、別途、大型の衛星アンテナやデジタルチューナーなどが必要。(http://www.nhk.or.jp/nhkworld/)

(3)テレビ受信

南アフリカは日本とは異なり、PAL方式である。テレビ、ビデオなどの電化製品の購入については問題がないので、日本から持参する必要はない。特にビデオデッキはマルチ方式のものが販売されているので、日本から持参したビデオを視聴可能にするためにも、現地で購入するほうがよい。


17. スポーツ、 趣味、 語学学習



17-1 スポーツ


(1) ゴルフ

主なゴルフ場として、以下のものがある(詳細はPart3イエローページを参照)。

-  Yellow Page ・Monument Park Golf Club
- ・Silver Lake Golf Club
- ・Wingate Park Golf Club

(2) テニス、フィットネス

テニス、フィットネスの施設には次のものがある。

-  Yellow Page ・Menlyn Tennis Center
- ・Virgin Active

(3) その他のスポーツ

子供を対象としたスイミング・クラブがある。

-  Yellow Page ・Dolphin Swimming Club

17-2 趣味

日本人に人気のある趣味として次のようなものがある。

- ・生け花(小原流) / Danielle Craford

所在地 : 38 Plough Ave, Waterkloof Ridge, Pretoria

電話 : 460-2107 (FAX兼用)

備考 : 20ランド/2h

このほか、ショッピングモール内のArt Shopなどで、デコパージュ、モザイク、水彩画、Potteryなどの情報を入手することが可能である。

17-3 語学学習

(1) 語学学習施設

語学学校には、次のものがある。

-  Yellow Page ・Getting to know English Centre

(2) 家庭教師

語学学習は、家庭教師よりも、教師の自宅で語学学習を行うのが一般的である。また、子供の授業理解の支援(英語)として家庭教師を雇うことは可能である。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

外国人の国内旅行に関する規則、制約、必要な手続きはない。地方の治安は比較的安定しているが、強盗やカージャックには注意が必要である。ヨハネスブルグ、ケープタウンなどの都市内の旅行は、安全面に特に注意を払う必要がある。

18-2 主要観光地・保養地

<プレトリア>

- ・Paul Kruger House

ポール・クルーガー初代大統領の家を利用した博物館。

- ・Melrose House

1886年に建てられたビクトリア調の建物。1902年のボーア戦争終結和平協定が結ばれた場所。当時の家具調度品が展示されている。

- ・Transvaal Museum of Natural History

自然科学のコレクション中心の博物館。南アフリカの動物、特に鳥類の収集が充実している。

- ・National Zoological Gardens

世界でも最大級の動物園のひとつ。園内にケーブルカーで行く高台があり、市街地を一望できる。カフェテリアもある。

- ・Union Building

大統領府が入っている建物。大きい前庭に公園が続いている。

- ・Rietvlei Nature Reserve

住宅地から15分ほどで行けるNature Reserve(自然保護区)。サイ、シマウマ、カバ、ダチョウ、スプリングボックなどの草食動物を中心にゲームドライブ(サファリ)が可能。ヨハネスブルグ国際空港に向かうR21沿い。

<ヨハネスブルグ>

- ・Gold Reef City

ヨハネスブルグにある遊園地を兼ねたテーマパーク。古い町の様子が再現されている。金採掘のデモンストレーションや部族のダンスを見ることができる。

- ・Apartheid Museum

Gold Reef City の隣にできたミュージアム。体験型のミュージアムではないが、アパルトヘイト時代のさまざまな視聴覚的資料を豊富に揃えてあり、興味深い。

(入場料 : 大人25ランド、子供12ランド/2003年3月現在)。

- ・Sandton City

ショッピングセンター。民芸品、高級品などさまざまな店がある。

- ・Rosebank Shopping Mall

アフリカン・クラフト・マーケット。ビーズ細工やZulu人形などが、お土産として最適。土日は、隣接の屋内駐車場にフリーマーケットが出る。

<その他>

- ・Sun City

プレトリアから車で約2時間のところにある、ホテルとカジノ、遊園地、ゴルフ場を備えた総合娯楽施設。プレトリアから日帰りツアーがある。

・野生動物公園

クルーガー国立公園とその周辺が有名である。食事付きのロッジとキャンプ場が数多くある。夏季は高温とマラリアに注意が必要である。

18-3 旅行代理店

プレトリア、ヨハネスブルグ市内に多数の旅行代理店がある。主なものは以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Pen Travel
- ・Flight Centre
- ・Wilson Collins
- ・AWL Travel

19. 私財の輸送、 引き取り、 購入



19-1 家財道具

(1) 輸送業者

日本通運の現地事務所がある(詳細はPart3イエローページを参照)。

- ・Nippon Express Johannesburg Representative Office

(2) 輸入手続き

個人で輸入する場合は、通常輸入代理店が代行してくれるので、現地代理店の連絡先を発送時に確認すること。

(3) 輸入貨物の受け取り港

日本から送る場合はダーバン港で荷揚げする。

19-2 自動車

(1) 一般状況

車は日常の移動手段として必須であり、新車、中古車とも豊富にある。ただし、市販の中古車は整備状況にばらつきがあり、購入直後から故障が続くことも少なくない。価格は車種により大きく異なるが、「カローラ」1600ccクラスの場合、新車で約200万円、中古車では130万円程度である。

(2) 輸入手続き

個人で輸入する場合には、輸入代理店が手続を代行してくれるので、現地代理店の連絡先を事前に確認すること。

(3) 現地での購入

日本車、欧米車とも、各社のディーラーがあり、在庫があればすぐに入手できる。

(4) 自動車登録

現地で購入した場合は、登録手続き、保険加入手続きは購入先ディーラーが代行してくれる。輸入した場合は、その車種と同モデルを扱うディーラーがあれば、

有料で登録手続きを代行してくれる。自分で行う場合は、保険の手続きを済ませたあと、警察署で輸入車である旨の証明と車体検査を受け、陸運局に持ち込んでナンバープレートを取得する。

車の登録更新は1年ごとである。更新時に登録料の請求書が送られてくるので、陸運局で支払う。

(5) 免許証取得

大使館で日本の運転免許証の翻訳証明を取得する。この翻訳証明が現地の運転免許証として通用する。国際免許も使用可能。

(6) 保険、税金

自動車保険には一般にThird Party(対人・対物保険)、Full Third Party(対人・対物および火災・盗難保険)、Comprehensive(総合保険)があるが、会社によって異なるので、加入時に確認する必要がある。車両の購入価格をもとに掛け金が算定される。

一般に、保険の更新は1年ごとであり、事故を起こさず補償金の支払いがなかった場合は、次年度から掛け金が割引される。

事故の際は、警察への連絡、ポリスレポートの入手、保険会社への連絡を行う。状況により保険会社の査定、または示談などとなる。

20. 地方都市



<ネルスプリット(ンボンペーラ)>

ムプマランガ州(「日の出ずるところ」の意味)の州都。プレトリアから約320km西にあり、モザンビークへのゲートとなる地域中核都市。車で約3時間の移動距離で、高速道路(N4)はきわめて良好に整備されている。航空便もヨハネスブルグとの間を毎日2、3便飛んでおり、所要時間は約1時間である。

プレトリア、ヨハネスブルグより低地になるため、気温、湿度とも高めである。リバーサイドモールなどでは日本食材も入手可能、中国料理店が2軒ある。全体的にこぢんまりとした町だが、クルーガー国立公園への入口となる場所にあるため、観光客も多く、また、モザンビークからの買い出し客も多く見られる。モザンビーク(マプト)まで陸路約2時間の距離である。協力隊員1名派遣中。

<ダーバン>

クワズールナタール州の州都。南アフリカ第3の大都市であるとともに、第1の商港でもある。歴史的にインド系住民が多く、他の都市とは様相が異なる。海沿いにあるので、気温、湿度とも高い。ただし、冬は雨季にあたり、気温は低めである。ホテル内に日本食レストラン(「だるま」、ヨハネスブルグに本店がある)が1軒ある。プレトリアからは陸路(高速道路N3)で約5時間、飛行機も毎日13往復しており(土日は別)、所要時間は約1時間である。

<リチャーズベイ>

アルミニウム精錬工場のある港町で、プレトリアから陸路(高速道路)で約6時

間、飛行機も毎日4往復(土日を除く、所要時間約1時間半)している。ダーバンからは北に陸路約2時間(高速道路N2)。近隣に世界遺産で、かつラムサール条約に登録されているセントルシア湿地帯があり、また、ズールキングダム(ズール王国)への観光客の入口となっている。それほど大きくない町のため、レストランなども限られる。日本食材の入手は難しいが、海産物は入手可能である。夏季は気温が摂氏40度まで上昇することもあり、湿気もあるので、健康には注意が必要。マラリア地域との境界にあり、町は被汚染地域である。

Part 3 イエローページ

* 特に記載のない限り、調整員 事務所のあるプレトリアの情報が中心になっています。

1. JICA 事務所

所在地	Lord Charles Office Block, Building B, 1 st Floor, 337 Brooklyn Road, Brooklyn, Pretoria, Republic of South Africa
郵便物宛先	(P.O. Box 14068 Hatfield 0028, Pretoria, Republic of South Africa)
TEL/FAX	TEL: +27-12-346-4493 FAX: +27-12-346-4966
URL/E-mail	URL: http://www.jica.go.jp E-mail: so_oso_rep@jica.go.jp

2. 日本大使館

所在地	259 Baines Street, Cnr. Frans Oerder Streets, Groenkloof, Pretoria 0181, Republic of South Africa
TEL/FAX	TEL: 012-452-1500 FAX: 012-460-3801

3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL: 012-452-1500(代表)、(時間外: 083-390-7052/携帯)
警察	TEL: 10111
消防/救急車	TEL: 10177

4. ホテル

<ホテル (プレトリア)>

■ B & B Waterkloof	203 Milner Street 012-460-7188 (Contact: Linda) Email: Linda@bandbwaterkloof.co.za
■ Cascades Guest House	174 Premier Street, Waterkloof 012-452-9980
■ Clark Guest House	314 Clark Street Waterkloof Contact: Ms.Rondal
■ Holiday Inn Garden Court Hatfield	Cnr. of Pretorius and End Street, Hatfield TEL: 012-342-1444 FAX: 012-342-3492 Single Room 545 ランド(B&B) Double Room 596 ランド(B&B)
■ Protea Lodge Hatfield	1080 Prospect Street, Hatfield TEL: 012-362-6105 FAX: 012-362-7251 Single Room 271.69 ランド(Bed)
■ Rosenhof Guest House	525 Alxander Street, Brooklyn TEL: 012-460-8075 FAX: 012-460-8085
■ Sheraton Hotel	Cnr. Church & Wessels Streets, Arcadia 012-429 9999
■ Town Lodge (Menlo Park)	Attabery Rd. Menlo Park Tel: 012-348 2711 Fax: 012- 348 2820 e-mail: timenlo.resv@citylodge.co.za
■ Waterkloof Guest House	445 Albert Streeet, Waterkloof Pretoria Tel: 012-460-2014, Cell 083-258 5112 Fax: 012 460 6455 e-mail: blanche@waterkloofguesthouse.com website: www.waterkloofguesthouse.com

<ホテル (ヨハネスブルグ)>

■ Balalaika Hotel (Village Walk)	011-322-5000
■ City Lodge Johannesburg International Airport	011-392-1750

■ Emperors Palace: DOreale Grande Hotel (Airport)	011 928 1770
■ Emperors Palace Mondior Concorde Hotel (Airport)	011-928-1882
■ Hilton Hotel (Sandton)	011-322-1888
■ Holiday Inn Johannesburg International Airport	TEL: 011-975-5846 FAX: 011-975-1121
■ Southern Sun Garden Court Johannesburg International Airport	011 975-1121
■ Southern Sun International (Sandton)	011-780-5000

5. レストラン

(プレトリア)

<日本料理>

■松屋	TEL: 012-992-6288 G155 Park View Shopping Centre Gersfontein Road (Corner of Netcare road) Moreleta park Pretoria (Next to Pretoria East Hospital) Mon.-Fri. 11:00-15:00 17:00-22:00 Sat. & Public Holiday 11:00-22:00 Sunday 11:00-21:00
■Yamazaki(山崎)	Shop 16 Waterkloof Corner Shopping Centre 012-346-0081

<南ア料理>

■Gerard Moerdyk	752 Park Street, Arcadia TEL: 012-344-4856 FAX: 012-344-6071
-----------------	-----------------------------------------------------------------

<イタリア料理>

■Ritrovo	Waterkloof Heights Shopping Centre, 103 Club Av., Waterkloof TEL: 012-460-5173/4367 E-mail: Ritrovo@mweb.co.za 10:30~(コーヒーのみ)、12:00~15:00、18:00~20:00
■Mimmo's	イタリア料理のチェーン店。多くのショッピングモールに併設。Take Away も可能。

<フランス料理>

■La Madeleine	122 Priory road, Lynnwood Ridge Tel: 012-361-3667 オーナーの義娘が日本人。
---------------	----------------------------------------------------------------------

<シーフード料理>

■Ocean Basket	Atterbury Value Mart、Brooklyn Square、Menlyn Shopping Centre などにあるシーフード料理のチェーン店。お寿司も食べられる。Brooklyn では併設されている店でイワシ、貝類、エビ、イカ(冷凍もの)、サーモンや白身の鮮魚など購入することができる。
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<ステーキ、ハンバーガー>

■Spur	南アフリカ国内でよく見られるステーキ、ハンバーガーなどのチェーン店。どこの店にもたいてい子供が遊べるジャングルジムのようなものが併設されており、子供連れにはありがたいレストラン。多くのショッピングセンターに併設されており、子供の誕生日会なども請け負ってくれる。
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<ベジタリアン・レストラン>

■The Crazy Nut

Cnr. Dey & Bronkhorst Street, New Muckleneuk
 TEL:012-460-2874 FAX:012-460-9652
 URL: http://crazynut.theshoppe.com
 E-mail: crazynut@icon.co.za
 自然食品も販売している。

<タイ料理>

■Lotus Thai (Faerie Glen)

47 Glen Vilge Hans Strydom Drive Faerie Glen
 TeL 012-991-5406

■Padbok

471 Shop 2
 Cherry Lane Centre , Cnr. Fehrsen & Middle Street
 012 346-3308
 ビール提供のライセンス取得未了。ワインは提供可。(2011.10.31 時点)

<韓国料理>

■Korea Garden

31 Struben, Lynwood Road
 TEL:012-809-0090、072-506-4321(携帯) FAX:012-809-1087

■Seoul Garden (Gloria Guesthouse)

254 Thatchers Field Lynnwood
 012-348-1017

■ShiLa (新羅)

Maroelana Sentrum, Maroelana Street 27
 012 346-03260

<中国料理>

■Tien Chu Chinese Restaurant(天厨大酒楼)

Lynwood Road, The Willows
 TEL:012-807-0508

■Hong Kong Restaurant(香港大酒楼)

Shop 29, Brooklyn Mall
 TEL:012-460-9211

■Capital Chinese(富都酒楼)

No.2, Block4, Hatfield Square, Burnett Street, Hatfield
 TEL:012-362-6555 FAX:012-362-6556
 10:30~15:00、17:30~22:30

■Lai Jinq Chinese Restaurant(麗晶大酒楼)

No.10, Newlands Plaza, Lois and Dely Ave.
 TEL:012-348-7021(FAX 兼用)

■Wing Wah Chinese Restaurant(榮華酒楼)

No.9,10,11, Faeriedale Shopping Centre, Cliffendale Drive X7, Faerie Glen
 TEL:012-991-6877 FAX:012-991-6878
 11:00~15:00、17:30~22:00
 月曜定休。

■Golden City Restaurant(金港大飯店)

32 Pinaster Street Hazelwood
 TEL:012-346-3880/460-2994 FAX:012-460-5650

<インド料理>

■Pride of India

TEL:012-346-3684

■Geet

TEL:012-460-3199

<その他>

■Viet-Pho

Cherry Lane Centre
 TEL:0710 888 888

■Blue Crane

Cnr. of Melk & Boshoff Street, New Muckleneuk

 TEL:012-460-7615 FAX:012-346-2848

 E-mail: bluecrane@lantic.net

 オープンエアのレストラン。Austin Robert's Bird Sanctuary に隣接しているため、ほろほろ鳥などを眺めながら食事をする事ができる。

(ヨハネスブルグ)

<南アフリカ料理>

■Carnivore

 Muldersdrift Estate, Plot 69, Drift Boulevard, Muldersdrift

 TEL:011-957-2099 FAX:011-957-3132

 E-mail: carnivor@global.co.za

 南アフリカのゲームミートが食べられる(食べ放題)。要予約。

 Muldersdrift Estate, Plot 69, Drift Boulevard, Muldersdrift

■Ramkietie

 35 Peter Road, Tres Jolie, Roodeport

 TEL:011-958-1050~1

 通常は月曜定休。予約したほうがよい。

<中国料理>

■Imperial Palace (帝苑)

 Shop 10, Sandton Square, Sandton

 TEL:011-883-0923/0941 FAX:011-883-1068

 12:00~15:00、18:00~23:00

 広東料理の美味しい高級店。年中無休。

■Lai Lai Garden(聚福楼酒家)

 Shop F3, 1st Floor, Thrupps Centre, 204 Oxford Road, Illovo

 TEL:011-447-5261

 11:00~15:00、17:30~22:30

 中国人に人気の中国料理屋。昼は飲茶もやっている。

■Sun Lok Rest (新楽)

 Shop 18, North Riding Shopping Centre, Cnr. Oltevenhout Road & Hansstrijdom Drive

 TEL:011-794-7696

 11:00~21:30

 Take Away 可。年中無休。

<韓国料理>

■Arirang Restaurant

 Pavillion Shopping Centre, Cnr. Kelvin Drive and Rivonia Road, Morningside

 TEL:011-656-1230 FAX:011-656-1104

 冷麺、石焼ビビンバあり。週末、炭火焼肉は予約したほうがよい。

<ベトナム料理>

■Saigon

 Shop F2, Rivonia Junction, Cnr. Rivonia Road & 7th Avenue, Rivonia

 TEL:011-807-5272~3 FAX:011-807-3223

 E-mail: thai-africa@iafrica.co.za

 12:00~14:30、18:00~22:00(日曜日は21:00まで)

 南アフリカでは珍しいベトナム料理のレストラン。

<タイ料理>

■Salathai

 Crowne Plaza Hotel, Cnr. Grayston Drive & Rivonia Road, Sandton

 TEL:011-783-4776

 12:00~15:00、18:00~22:30

<日本料理>

■Japa (オーナーは日本人)

 Mutual Village Extension, Cnr. 9th Ave. & Rivonia Boulevard, Rivonia

 TEL:011-807-3999 FAX:011-807-6565

 12:00~14:30、18:00~22:30

 寿司、焼き鳥、麺類など、どれもおいしい人気店。日曜のランチを除き毎日営業。

 シェフは日本人。

■やまと (大和) (オーナーは日本人)

 011-268-0511-2

Oxford Road, Illovo, Johannesburg

麺類、キムチ、餃子はお手製。

日本食品もおいてある。しゃぶしゃぶ、すき焼き用の肉の薄切りもある。大福餅もオーダーすると作ってくれる。

■だるま (オーナーは日本人)

011-341-8080

Hyde Park, Johannesburg

<その他>

* Melrose Arch の中に色々なレストランがあり買い物等も楽しめる。(MOYO, Orient, Meat Company, Ocean Basket & Indian food etc)

6. 食料品

(プレトリア)

<スーパーマーケットなど(いずれもチェーン店)>

■Woolworths

品質のよい高級スーパーマーケット。衣料品や、リネン、食器なども売っている Woolworth と、食料品のための Woolworth Foods の 2 種類がある。Woolworth Foods は、いろいろなショッピングセンターに併設されており、規模は異なるが、品揃えはほとんど同じ。食品以外のものも売っている Woolworth は Menlyn Park Shopping Centre および Brooklyn Mall に入っている。

■Pick'n Pay

南アフリカで最大のスーパーマーケットチェーン。ショッピングセンターに併設されていることが多い。Brooklyn Square にある Pick'n Pay では、「ミツカン」の穀物酢のほか、「キッコーマン」しょうゆ、のりなどのほか、ときに「森永」の豆腐を入手することができる。また、場所によっては冷凍もののイワシも入手できる。Faerie Glen にある Pick'n Pay Hyperama では、食料品のほか、衣料品、キッチン雑貨、文房具類、ガーデンチェア、アウトドア用品、衣装ケース、簡単な家具類などを入手することができる。

■Checker's Hyperama

Menlyn Park Shopping Centre 内

食料品のほか、家具、洗濯機などの電化製品、シーツなどのリネン類、キッチン雑貨、食器類など、総合デパート的な品揃えである。

■Checkers

ショッピングセンターに併設されている。乳製品や野菜類などのほか、掃除用品、トイレタリー用品などが豊富に揃っている。

■Spaer

ショッピングセンターに併設されている。食料品などのほか、トイレタリー用品など最低限の日用品を入手することが可能。

■Macro

プレトリア南部郊外 N1 沿い

会員制。卸売りで安値。

<肉屋>

■Alma

Cnr. of Rossouw & Natalie Road, Murrayfield

TEL:012-803-3355 FAX:012-803-9993

ドイツ系の肉屋で、豚ひき肉がいつでも入手できる。ソーセージ、ハム、チーズなどの種類も豊富で、非常においしい。豚肉や牛肉は、頼めば機械で薄切りにもしてくれる。

土曜日は午前中のみ。日曜日は休み。

<ベーカリー>

■Brostube

21 Natalie Road, Murrayfield

TEL:012-803-2883 FAX:012-803-8278

上記の肉屋 Alma の隣にあるベーカリー。パンの種類も多く、ケーキなども比較的甘さが抑えてあり、日本人向けである。喫茶店も併設しており、店内のケーキをつまみながら、お茶を楽しむこともできる。

月曜休み。土日は午前中のみ。

■Zucker Becker (ベーカリー)

Club 2, Dely Road, Hazelwood

TEL:012-460-7773 FAX:012-460-2845

パンのほか、ケーキ、クッキーなど豊富に取り揃えている。Tea Room も併設しており、ちょっとしたお茶に最適。

<海産物>

■Ocean Basket (Brooklyn Restaurant & Fresh Fish Deli)

Shop 34, Brooklyn Square, 309 Veale Street, Brooklyn

TEL:012-460-1103/1079 FAX:012-460-1103

URL: http://www.oceanbasket.co.za

レストランの項目でも記述してあるが、Brooklyn Square 内にある Ocean Basket には Fish Market が併設されており、イワシ、貝類、エビ、イカ(冷凍もの)などのほか、サーモンや白身の魚(刺身として食用可能)が入手できる。

<野菜、果物>

■Fruit and Vegetable City

Atterbury Decor Centre 内、Cnr. Atterbury and Windsor, Grasfontein

日曜日は午前中のみ。野菜、果物など、鮮度のいいものをスーパーより安値で販売。ジャガイモ、タマネギ、インゲン、ナス、トマト、ピーマンといった主な野菜のほか、果物も量り売りしてくれるので、少人数家族には非常に便利。ここの Fruit and Vegetable City は魚屋と肉屋を併設している。

<韓国食材>

■Jinmee Korean Food

Lynnpark Shop #4

TEL:012-361-8696

<日本食材>

■・日記超級市場

Shop 13A Maroelana Centre

27 Maroelana Street

Jica office から近い。

TEL:012-346-8506

082 812 0291 (支払いは現金のみ)

小さな店だが、中国食品、新鮮な豆腐、ニラ、ターサイ、チンゲンサイなどの中国野菜、大根、ホウレンソウ、ゴーヤなどが入手できる。しょうゆ、インスタントラーメン、お菓子(「プリッツ」「ポッキー」「コアラのマーチ」など)、日本酒、オーストラリア産日本米、もち米、みそ、みりん、「キューピーマヨネーズ」、のり、かつお節、練りワサビ、片栗粉、コーンスターチ、干しシイタケ、乾うどん、そば、そうめん、春雨、カレールー、こんにゃく、しらたき、梅干し、ふりかけ、ゴマ、たくあん、納豆、昆布(だし用)、薄切り肉、小豆、大豆、いなりあげ、紅ショウガ、タケノコ、エノキダケ(缶詰め)、肉まん、あんまん、水餃子、焼売、ワンタン、春巻きの皮、ちまき、サンマ(冷凍)、ウナギなどがある。ほかにもタイ料理用調味料なども豊富に揃えている。

■Yat Sun Chinese Supermarket

Shop 12,13, Faeriedale Centre, 687 Cliffendale Drive, Faerie Glen

TEL:012-991-3020(FAX 兼用)(支払いは現金、カード可)

9:00~18:30(月曜~土曜)、9:00~15:00(日曜、祭日)

上記の日記超級市場に比べると日本食品に関しては品数が少ないが、ニンニクの芽、冬瓜、タロイモ、葉もの(ホウレンソウ、チンゲンサイ、ネギ、空心菜、タアサイなど)が非常に豊富。豆腐もおいしい。また、冷凍の魚類、豚ひき肉、厚あげなども入手できる。さらに、食器類も揃えており、飯碗など和食器として使えるものも多い。

(ヨハネスブルグおよび近郊)

<海産物>

■The Codfather

Cnr. 1st Ave. Cnr. Rivonia Road, Rivonia

TEL:011-803-2077/4545

8:00~22:00(月曜~土曜)、9:00~22:00(日曜)

■Fishermans Deli

Dunkeld West Shopping Centre, Cnr. Bompas & Jan Smuts Ave. Dunkeld West

TEL:011-442-6263

8:00~16:00(月曜~木曜、土曜)、8:00~18:00(金曜)、9:00~13:00(日)

■Seven Seas Fisheries

Blackheath Randevouz, Cnr. Beyers Naude Drive & Pendoring Road, Balckheath

TEL:011-678-1070

8:30~17:30(月曜~金曜)、8:00~15:30(土曜)

■Willoughby & Co.

Shop 7, Lower Mall (Level 2), Hyde Park Cnr. Shopping Centre, Cnr. William Nicol Drive & Jan Smuts Ave., Hyde Park

TEL:011-325-5107

9:00~15:00(月曜)、9:00~17:00(火曜~日曜)

レストランも併設されている。

<日本食品>

■Dragon Chinese Supermarket (天龍超級市場)

Shop 17, Early Dawn Shopping Centre, Cnr. 9th Ave. & Rivonia Boulevard, Rivonia

TEL: 011-803-6408

9:00~18:00(月曜~土曜)、9:00~16:00(日曜、祭日)

■日記帳超級市場

Bruma Lake の近くの Cyrildene にはたくさんの中国、台湾、タイのお店が並んでいる。レストランもあり又新鮮な野菜も豊富。この中に日記帳超級市場もある。

7. 生活用品

<食器、調理器具>

■Game Discount World

Menlyn Park Shopping Centre 内

■Dion

Brooklyn Mall 内

■Boardman

Menlyn Park Shopping Centre 内あるいは Hatfield Plaza 内

台所用品、キッチン雑貨、家具。

■@home

Menlyn Park Shopping Centre 内

台所用品、キッチン雑貨。

■Loads of Linens

Menlyn Park Shopping Centre 内

台所用品、キッチン雑貨、家具。

■Hi-Fi Cooperation

Atterbury Value Mart 内

<家電製品>

■Hi-Fi Cooperation

Atterbury Value Mart 内

■Dion

Brooklyn Mall 内

■Checkers Hyperama

Menlyn Park Shopping Centre 内

■Pick'n Pay Hyperama

Atterbury Road 沿い

<家具>

■Boardman

Menlyn Park Shopping Centre 内

台所用品、キッチン雑貨、家具。

■Loads of Linens

Menlyn Park Shopping Centre 内

台所用品、キッチン雑貨、家具。

■Checkers Hyperama

Menlyn Park Shopping Centre 内

■Furniture City

Menlyn Retail Park 内

■Ericssons

Lynnwood Road- Die Wilgers

TEL: 012-807-1070

木製家具を市価より安い価格で販売。自分で塗装できる白木の家具も販売しており、それらはさらに安値で販売される。塗装用ペンキなども販売している。

8. タクシー会社

南アではほとんど流しのタクシーはないので電話で呼ぶ。

■Rixi Minicab

TEL: 012-325-8072

■New Era Taxi

TEL: 012-320-5751

■A-Class Cab Service

TEL: 012-322-8147

9. レンタカー

■ International Chauffeur Drive

P.O.Box 2016 Newlands
TEL:012-342-3020 FAX:012-342-6040

■ Imperial Chauffeur Drive

22 Geertsma Road, Jet park
TEL:011-397-5695 FAX:011-397-1617

10. 電車

ヨハネスブルグ、O.R.Tambo 空港とサントンやプレトリアをつなぐ鉄道
料金、時刻表等の詳細は以下の HP を参照。

<http://gautrain.co.za/>

11. 美容院・理髪店

■ Jam Lab

Contact: Ms Mariette Curlewys
147 Garsfontein Alphen Park
083-310-1071

■ Lrashanti Beauty Parlour

105 Menlyn Place, 186 Frikkie de Beer Street Menlyn
TEL:012-361-7624

■ Trio Hair design

012-346-4335, 012-460-8641
Sho 1a Groenkloof Forum 57 George Storrar Drive
Groenkloof
(日本大使館近くのショッピングセンター内)

12. 国際宅配サービス

■ Post Net

Waterglen Park Shopping Centre、Hatfield Plaza、Castle Walk Shopping Centre などのショッピングモール内にある(全国展開している)。国内、国際郵便とも取り扱っている。

■ DHL

TEL:012-342-7984 FAX:012-342-8215

■ FedEx

TEL:011-923-8000 FAX:011-923-8100

■ TNT

TEL:012-346-3035 FAX:012-346-0163

13. 教育機関 (授業料に関しては年によって異なるので省略)

<日本人学校>

■ ヨハネスブルグ日本人学校

12-20 Caledon Road, Emmarentia, Johannesburg
TEL:011-888-1530 FAX:011-888-1209
在籍:小学校 1 年から中学校 3 年まで約 30 人(2011 年 8 月現在)。
(Johannesburg 内は送迎バスあり)

<現地校>

■ Waterkloof House Preparatory School (WHPS、男子校)

73 Charles Street, Brooklyn
TEL:012-460-5221 FAX:012-460-4469
URL:<http://www.whps.pta.school.za/>
E-mail:postman@whps.pta.school.za
学年:Grade 0~7
使用言語:英語

■ St. Mary's Diocesan School for Girls (DSG、女子校)

Duxbury Road, Hillcrest
TEL:012-362-1352 (Senior)、012-362-1354 (Junior)
FAX:012-362-1080 (Senior)、012-362-3289 (Junior)
URL:<http://www.stmarys.pta.school.za>
E-mail:dsg@stmarys.pta.school.co.za

学年: Grade 0~12
 使用言語: 英語

■ Crawford Preparatory School

555 Sibeluis Street, Lukasrand
 TEL: 012-344-1886 FAX: 012-343-0832
 E-mail: gfaller@crawfordschools.co.za
 学年: Grade 0~12
 使用言語: 英語
 4 学期制

■ St. Alban's College

URL: <http://www.stalban.pta.school.za>
 Grade8~12 を対象とした男子校。詳細については上記 URL を参照のこと。

<アメリカンスクール>

■ American International School of Johannesburg

TEL: 011
 URL: <http://www.aisj>

<幼稚園>

■ Rainbow Montessori

218 Main Street Waterkloof/New Muckleneuck
 TEL: 012-346-5887 (FAX 兼用)
 対象年齢: 2~6 歳
 使用言語: 英語、フランス語、アフリカーンス語

■ Moreleta Montessori Centre for Early Childhood Education

520 Rooitou Street, Moreletapark
 TEL: 012-998-6684
 対象年齢: Baby~Grade0 (6 歳)
 使用言語: 英語、アフリカーンス語

■ Eastern Suburbs Pre-Primary School

154 Duxbury Road, Hillcrest
 TEL: 012-362-0312
 対象年齢: 3~6 歳
 使用言語: 英語、アフリカーンス語
 開園時間: Half day/7:00~13:30, Full day/7:00~17:00
 この幼稚園は隣にある St. Marys DSG (女子校) と提携しており、ここに通っている女の子は、自動的に DSG の Grade0 あるいは Grade1 に入学できるようになっている。

14. 図書館

■ Library

Brooklyn Square 内
 利用時間: 10:00~17:50 (月曜、水曜、金曜)、12:00~17:50 (火曜、木曜)、9:00~12:50 (土曜)
 登録すれば、だれでも利用することができる。

15. 日本の新聞、出版物の購入

■ 海外新聞普及(株)(OCS)輸出購読サービス

海外新聞普及(株)(OCS)輸出購読サービス
 〒108-8701 東京都港区芝浦 2-9-13
 TEL: 03-5476-8131 FAX: 03-3453-8091
 URL: <http://www.ocs.co.jp/>
 E-mail: subs@ocs.co.jp

16. スポーツ施設

<ゴルフ場>

■ Monument Park Golf Club
R21 (Nelson Mandela), Monument Park
TEL: 012-460-2542 FAX: 012-460-9338

■ Silver Lake Golf Club
Lynnwood Road, Faerie Glen
TEL: 012-809-0430 FAX: 012-809-0429

■ Wingate Park Golf Club
Norval Street, Wingate Park
TEL: 012-997-1547 FAX: 012-997-1104

<テニス>

■ Menlyn Tennis Center
241 Serene Street, Garsfontein
TEL: 012-361-9957

<フィットネス・クラブ>

■ Virgin Active
78 George Street Groenkloof
TEL: 012-346-1767 FAX: 012-346-1768
URL: <http://www.virginactive.co.za>

<スイミング・クラブ(子供向け)>

■ Dolphin Swimming Club
141 Amos Street, Colbyn
TEL: 012-342-2427, 082-554-4881 (携帯)

17. 語学学校

■ University of Pretoria, English Department
TEL: 012-420-2421
コンタクト先: English Course for Foreigners

■ Getting To Know English Centre
221 Festival Street, Hatfield, Pretoria
TEL: 012-342-5703

18. 旅行代理店

■ Planet Africa Tours
TEL: 011-770-7515 (片山氏)
078-801-6820
日本人スタッフ常駐。

■ Pen Travel
Shop 370, Upper Level, Brooklyn Mall
TEL: 012-346-5296 Fax: 012-346-4775
レンタカーの手配、ソウェトツアーの手配など可能。

■ Flight Centre
Shop 16, Brooklyn Mall
TEL: 012-460-9889 FAX: 012-460-9836
格安航空券を手配してくれる。

■ Sure Travel
Tel: 012-362-1806 Fax: 012-362-2634

19. 輸送会社

■ Nippon Express Johannesburg Representative Office
TEL: 011-979-4556 FAX: 011-979-4567

20. お土産品

・ヨハネスブルグ
Rosebank Mall にお土産屋さんが沢山ある。
また、日曜日は屋上で Sunday market がオープンしてとても賑やかである。

・プレトリア
Union Bldg の所の出店で買える。

注意事項

1. カードで支払いされる場合、自分の目の前でスワイプしてもらう。
カードを自分の目の届かないところに持っていかれないようにする。
又現金で支払う時、財布の中身を人に見られないように注意が必要。
2. レストランでのチップはだいたい合計の10%が相場だが、すでにサービス料として請求書に含まれている場合があるので確認が必要。
3. パスポート、ID、財布(Card等含む)、携帯電話は自分の体の一部と考え十分な注意が必要。